

安東忠さん ご勇退激励会を盛大に開催！

11月30日、JR東海労新幹線関西地本主催で「ニューオオサカホテル」において、安東忠さんご勇退激励会が開催されました。

会場には組合員・OB、西労の仲間も含め、総勢70人が参加し、激励会は地本と運輸所分会の協力のもと、盛大に開催されました。

山口地本副委員長の司会のもと、主催者を代表して小林地本委員長の挨拶、続いて本部より藤広副委員長、JR総連萩原副委員長から安東さんと奥さんを支えてこられた奥さんに対して敬意と感謝を込めた挨拶が述べられました。

その後、激励会は安東さんのこれまでの鉄道人生を振り返る、高木さん手作DVDを巨大スクリーンに映し鑑賞しました。さらにサプライズで安東さんの大好きなお孫さんと息子さん夫婦、娘さん夫婦と奥さん出演の息子さん作成のDVDが映し出されると和やかな雰囲気では会場はさらに盛り上がりしました。

安東さんは、大分鉄道管理局から国鉄改革の取り組みであった浜松スズキ自動車工業への派遣を積極的に担い、さらに広域異動に応じ大阪で27年間、国鉄時代含め38年に及ぶ鉄道人生を歩んでこられました。

しかし会社はこれらの効積を踏みにじるがごとく、本来なら65歳まで雇用されるところを、差別基準により61歳までの雇用制限と差別賃金体系「専任V」も併せて強いてきました。

そうした会社からの仕打ちに対する、悔しい思いを払拭するかのよう、ご勇退激励会は最後に安東さんから「長年、労働運動を实践し、これからもさらに労働者として頑張っていく」と力強い決意と挨拶が述べられ、お開きとなりました。

